



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	中海の恵まれた自然の中、子どもたちが安心して過ごせる居場所のでつながりあいながら 自主的な遊びと生活ができるように支援している。
2	配慮を要する子どもへの対応	保護者・学校・関係専門機関などと連携をしながら子ども理解を共有する。支援員全員で該当児童に寄り添った支援を検討し 該当児童を含んだ集団づくり・仲間づくり・つながりあいを考え実践している。
3	運営体制	運営基準を理解し適正な運営に努めている。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校：お便りの交換・連絡会・普段の情報共有・学級担任との懇談。 保護者：年3回の父母会・連絡帳(1年生)・お便りの発行(毎月2回の子どもの様子)・必要に応じて個別相談。 地域：児童クラブ行事を地域の名人に参加して教えてもらう。地域の安全対策・地域情報の共有など各種地域団体との連携。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	日常や定期的に設備・環境の点検を行い 子どもたちの安全や衛生管理に努めている。計画的または必要に応じて子どもたちに安全指導をしている。
	訓練実施回数	7回
6	質の向上	支援員が研修会に積極的に参加できるようにしている。学んだことをクラブ内勉強会などで共有し保育に活かしている。また日々の保育を振り返り検討・話し合う。
	1人当り研修参加回数	7.6回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	中海の自然の中で遊んだり、地域の方々と交流をしたりして、郷土や仲間への愛着が持てるように支援している。
	フローラルこまつ推進団体	×
	ボランティア活動実施回数	1回